



日本セキュリティオペレーション
事業者協議会 (ISOG-J)
発足発表

2008年6月13日

JNSA 2007年度活動報告会

発表内容

- セキュリティオペレーションの状況
- 名称・目的
- 活動内容
- 構成
- 協力組織等
- 発起人紹介
- 今後の活動と参加方法
- 質疑応答

セキュリティオペレーションの状況

- ユーザ側
 - 自前でのセキュリティオペレーションの困難さ
 - 人材確保
 - 具体的なガイドラインや指針
- セキュリティオペレーションサービス提供側
 - サービスの各種指標（インデックス）
 - サービス内容が各社ごと
 - オペレーションの品質の定義
 - セキュリティオペレーションのSLA

名称・目的

- 名称

和名：日本セキュリティオペレーション事業者協議会

英名：Information Security Operation provider Group Japan

略称：ISOG-J

- 目的

セキュリティオペレーション技術向上、オペレータ人材育成、および関係する組織・団体間の連携を推進する事業を実施することによって、セキュリティオペレーションサービスの普及とサービスレベルの向上を促し、安全で安心して利用できるIT環境実現に向けて寄与する

活動内容

- ユーザへの各種情報提供活動
 - セキュリティオペレーションサービスの各種ガイドライン・指標の作成
- 参加事業者間の協力・連携活動
 - セキュリティオペレーションに関する業界横断的な課題の抽出と検討
 - セキュリティオペレーションに必要な各種セキュリティツール等に関する情報交換
 - 横断的なオペレータ教育/育成支援活動
- 他の関連団体との協力・連携活動
- セキュリティオペレーションの重要性の普及・社会的認知向上に貢献する活動
- セキュリティオペレータ間の交流を促進する活動

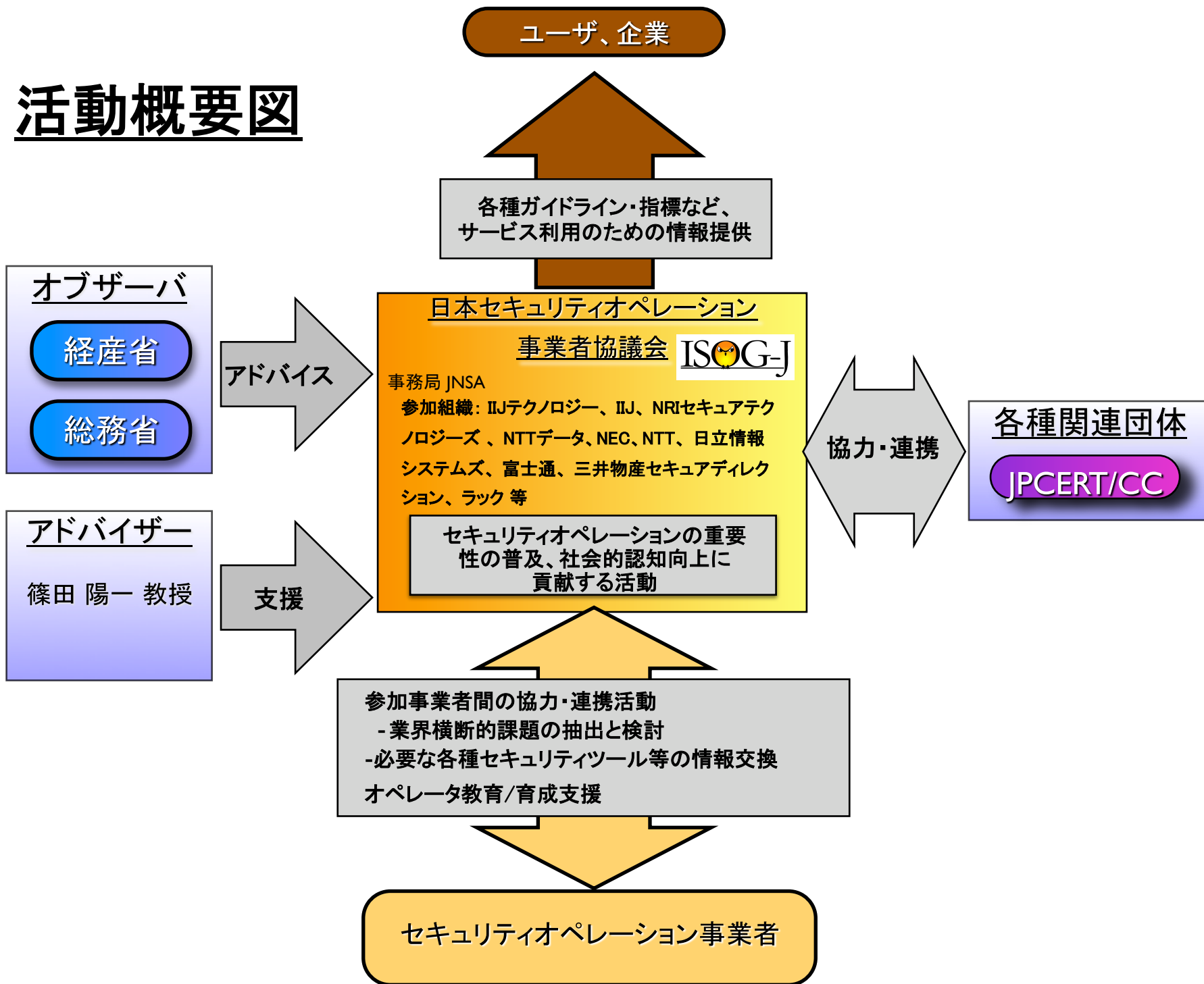
構成

- **協議会会員：**
基本的にセキュリティオペレーション事業を行っている組織対象とします。協議会運営に際し必要な実務を行う担当者をアサイン出来る事とします。
- **アドバイザー：**
セキュリティオペレーションに関連した有識者で本協議会の趣旨にご賛同頂き、適宜ご支援を頂ける方とします。
- **オブザーバー：**
原則として公的機関関係者であり本協議会の趣旨にご賛同頂き、適宜アドバイスを頂ける方とします。
- **各種関連団体：**
関連する民間の任意団体で本協議会の趣旨にご賛同頂き、ご協力いただける方とします。

協力組織等

- オブザーバー
 - 経済産業省
 - 総務省
- アドバイザリー
 - 北陸先端科学技術大学院大学 篠田陽一教授
- 関連団体
 - JPCERT/CC
 - 他、いくつかの団体にお声掛けの予定

活動概要図



発起人紹介

組織名	発起人名
株式会社アイアイジェイテクノロジー	加藤 雅彦
株式会社インターネットイニシアティブ	齋藤 衛
エヌ・アール・アイ・セキュアテクノロジーズ株式会社	藤川 晃央、平舘 一哉
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	西尾 秀一
日本電気株式会社	則房 雅也、橋本 淳二
日本電信電話株式会社	渡瀬 順平、雨宮 俊一
株式会社日立情報システムズ	本川 祐治、多田 昭仁
三井物産セキュアディレクション株式会社	後藤 久、青木 歩
富士通株式会社	出口 幹雄
株式会社ラック	西本 逸郎、川口 洋、武智 洋

今後の活動と参加方法

- ワーキンググループ (WG)
 - セキュリティオペレーションガイドラインWG
 - セキュリティオペレータ技術WG
 - セキュリティオペレーション認知向上・普及啓発WG
- 参加資格
 - セキュリティオペレーション事業者であること
 - JNSA会員であること
- 問い合わせ先
 - JNSA事務局 ISOG-J 担当 武智、林
 - Email: isogj-info@jnsa.org

質疑応答